

■ (会計)「消費税集計表」ひとくちメモ

消費税集計表

「消費税集計表」について、インボイス制度対応メンテナンス（7月実施済み）により追加・改善された機能を、改めてご案内いたします。また、操作のポイントについてもお伝えいたします。

消費税区分集計表	消費税区分別の集計結果を表示します
科目別消費税区分集計表	勘定科目別に消費税区分を集計し表示します
簡易課税集計表	事業区分別に消費税区分を集計し表示します(課税方法＝簡易の場合のみ)

※2023年7月メンテナンスにて機能追加・改善

① 経過措置区分の集計行を追加

「消費税区分集計表タブ」「科目別消費税区分集計表タブ（科目別明細画面）」において、経過措置区分に応じた集計行が追加されております。

② 集計項目を改善

「消費税区分集計表タブ」において、消費税区分を詳細に分類し各種合計（小計）が集計されるようになりました。

●● 操作のポイント① ダブルクリックで「仕訳日記帳」へジャンプ

集計された項目行をダブルクリックすることによりその内訳を確認することができます。

消費税区分集計表

例)「400 課税仕入・課税対応」の行をダブルクリック
⇒消費税区分 [400] で絞り込まれた仕訳日記帳へジャンプ

科目別
消費税区分集計表

例)「接待交際費」の行をダブルクリック
⇒「接待交際費」の消費税区分内訳(科目別明細)ウインドウが起動
さらにその内訳から「400 課税仕入・課税対応」の行をダブルクリック
⇒「接待交際費」の消費税区分 [400] で絞り込まれた仕訳日記帳へジャンプ

●● 操作のポイント② [課税方式比較]ボタンで一般/簡易の消費税額を比較

消費税集計表の画面上部メニューバーに【課税方式比較】ボタンがあります。このボタンをクリックすると、一般課税（本則課税）である場合と簡易課税である場合におけるそれぞれの概算消費税額のシミュレーションができます。

基本情報設定における課税方法が[一般/簡易]のどちらでも利用が可能です。また、複数の事業区分の売上割合を設定したうえで概算消費税を算出することもできます。